



和商同窓会 報



(発行所) 和歌山市砂山南3丁目3-94 県立和歌山商業高校内 TEL 36-6456 社団法人和商同窓会 (第26号) 平成9年3月1日(土曜日)

思いやりの心大切に

人への心くばりこそ 自分自身に幸福感が

大阪支部長 武雄 川上 (新2期生)



戦後五十年、日本経済は急速な発展を遂げ、私たちの暮らしは本当に豊かになりました。街にはモノが溢れ、食べたいもの着たいものは何となく自由な手に入り、物質的な欲求はほとんど全て満たされるようになり、反面、物質的に満たされるほど、人々の心の荒廃、心の貧しさというものが噴かれておりま

「進取の気象」を重んじ 情報の確保と発展に

東京支部長 透 貴志 (旧43期生)

私どもの会社の創業者の松下幸之助夫妻に、夫婦の思いやりという点について、私が感じておりますことを少し述べさせていただきます。私どもは、先ずかから聞かされたことがありません。その時々の夫人は「お帰りが遅くなると思つて、私は先にいただきます。さあ、おあがりください」とすすめてくれました。創業者は、むめの夫人の思いやりと心くばりに感謝しつづつ、気がぬかりをしないで、

今、東京ではインフレーションのバツタの紳士・淑女がドンドン繁殖しております。独身貴族というんですがね。和商同窓の皆様も最近卒業の方は、どうでしょうか。コミュニケーションがとれないのでわかりにくいですが、

戦後五十年、日本経済は急速な発展を遂げ、私たちの暮らしは本当に豊かになりました。街にはモノが溢れ、食べたいもの着たいものは何となく自由な手に入り、物質的な欲求はほとんど全て満たされるようになり、反面、物質的に満たされるほど、人々の心の荒廃、心の貧しさというものが噴かれておりま

が、ともかく本年卒業の方には男女各一名しか東京には勤務されていません。この何年かはスーッと数名ずつの東京就職ですね。旧四十三期生は七名ほど頑張りがちがうよということ、一笑に付されそうですが、

東京で同期会をやりまして、まさに将来が危ない、「関東での同期会を発展させなかつたら」ということ、で次に述べますように構想をねり、努力いたしてまいりました。

平成八年四月、和商の教頭を拝命致しました。歴史と伝統のある和商の教頭として喜びと感激、それにも増しての責任の重さに身の引き締まる思いの一年でした。昭和五十七年四月に和商教頭として赴任して以来、十四年間、私なりに一生懸命和商教育に打ち込んで参りましたが、教頭として全体を見る立場に立ったとき、自分がかかわっていないこと、分らないことがあまりにも多く反省と勉強の一年でありました。初心に帰って、謙虚な気持ちで、これからの和商

が、多様化してきています。今は学校に生徒を合わせるのではなく、一人ひとりの生徒に学校を合わせることを求められる時代であります。このような状況の中で、

実施事項前項(1)(2)(4)(5)についてまがりなりにも現在まで実施してきました。(2)について実行すべく取組みましてメドをつけつつも難関が一つありまして、無い智慧をばっているところです。



求められる 前へ進む教育

教頭 寺村勝亮

戦後五十年、日本経済は急速な発展を遂げ、私たちの暮らしは本当に豊かになりました。街にはモノが溢れ、食べたいもの着たいものは何となく自由な手に入り、物質的な欲求はほとんど全て満たされるようになり、反面、物質的に満たされるほど、人々の心の荒廃、心の貧しさというものが噴かれておりま

が、ともかく本年卒業の方には男女各一名しか東京には勤務されていません。この何年かはスーッと数名ずつの東京就職ですね。旧四十三期生は七名ほど頑張りがちがうよということ、一笑に付されそうですが、

実施事項前項(1)(2)(4)(5)についてまがりなりにも現在まで実施してきました。(2)について実行すべく取組みましてメドをつけつつも難関が一つありまして、無い智慧をばっているところです。



新第46期生 評議員決る

平成九年三月卒業生 一組 石井久生・小西智子 二組 杖村あかね・樋山あかね 三組 岩脇和永・池原未起 四組 越智貴子・山下知香 五組 稲田久美子・久保田友美 六組 中筋映津子・西山佳奈 七組 橋本和旭・岩瀬奈美 八組 田中文崇・玉出愛 九組 坂下公家子・永谷康子 十組 浜地英武・小倉奈月

新二期同窓会も盛大恒例の和商二八(にっばち)会は平成九年一月十五日(祝)に京橋の一橋厩別館で久しぶりに日本座敷において行われました。この二年間に物故者は四名ありましたが、なつかしい新顔も参加して年々盛況になっていきます。またゴルフも今回はクアム島へ二月に遠征し、夫婦同伴の参加も数組を数えました。

各期同窓会盛んなり

名門 県和商の誇り

昭和二十七年三月卒業以来、四十五年の月日が流れ、その間、卒業以来十年ほど経って、一度全クラスの同窓会を催したこともあったが、それも今は遠き昔の思い出。

昭和二十七年三月卒業以来、四十五年の月日が流れ、その間、卒業以来十年ほど経って、一度全クラスの同窓会を催したこともあったが、それも今は遠き昔の思い出。

優等生でなくとも名門和商の卒業生として、今も誇りに思う思いが脳裏に奥深く残っている。当日はそのことを幸せを感じ、その余韻を今も漂わせた久しぶりの皆の顔・顔・顔に、つきぬ昔話・昔話・昔話から仲間同士の心意気が会場内に溢れ、残された人生をリバイヴするよう元気で生き続けて行けるものでありたいと願っている。久しぶりの再会は一時的に、若い情熱と化した一日は、明日への鋭気に繋がったのではなからうか。

「同級生っていいなあ」
「お前は、あの時、あの日……そんな思い出話をま

たまたかかどうやないか、旅行も行くやないか、ゴルフも一度企画しろよ。あれもこれも健康であるが故である。当然遠からず再会の時も来るであろうが、次回を楽しみに待っています。新1期生 高畑 卓郎

も、返信ハガキに添え書きされていることを思えば、仲間の健康回復を祈らずにはいられない。
次回は是非また元気な姿を見せてもらいたいものである。このような機会がないが故である。当然遠からず再会の時も来るであろうが、次回を楽しみに待っています。新1期生 高畑 卓郎

一度経験している会とは云え、数カ月の準備期間、幾度持ったことでしょうか。話人。しかしやはり今回も開催して本当に良かったと、幹事一同、心の中で確信しました。

「思い出は薫る風……」に続き、応援歌。和商生の頃よりもすっかり歌いました。最後に万歳三唱。一同の健康と三期目の再会を果たすため、四年後の固い約束を誓いました。そして三々五々、皆それぞれの思いを胸に願いながら……

「きつと、きつとまた、皆んなに逢えます様に……」と心に願いながら……

同日欠席も数名ありましたが、飛入りもあり、ほぼ予定通り。
同窓会からは小川理事長、小村副理事長、学校からは寺村教頭においでいただき、先生は井手、大矢、児玉、坂本、高垣、寺本、富永、藤城、山田進、吉川の諸先生十名が出席下さり、生徒は九クラス百三十余名、東急イン平安の間はいっぱい。

秋の六三園で久々の再会、人生七十古来稀なりとは古い言葉、在学当時重く三八銃で実弾射撃の訓練や柔剣道、乗馬特訓の正科などで鍛えられた我々三十八期生、もはや物故者も三十名の六十一名となりましたが今回も県外からの参加者を含め三十一名、和やかなひとときを過ごしました。更に喜寿、傘寿、米寿、卒寿、白寿と何人誰が生き残るか、いやそれより毎年集ろうやないかなどと酔いのまわるほどに意気さかんとり又次の機会を楽しみに散会しました。旧38期生 清水 敏夫

校歌、応援歌力強く

一九九六年八月、またその年が来ました。新生二十一期生が、卒業以来二十年振り、同窓会を開催して八月十七日、東急インで同期生の参加は減ったものの、先生方の多数の出席と一段とお元氣なお姿に、一同感激しました。

「同級生っていいなあ」
「お前は、あの時、あの日……そんな思い出話をま

一度経験している会とは云え、数カ月の準備期間、幾度持ったことでしょうか。話人。しかしやはり今回も開催して本当に良かったと、幹事一同、心の中で確信しました。

「思い出は薫る風……」に続き、応援歌。和商生の頃よりもすっかり歌いました。最後に万歳三唱。一同の健康と三期目の再会を果たすため、四年後の固い約束を誓いました。そして三々五々、皆それぞれの思いを胸に願いながら……

「きつと、きつとまた、皆んなに逢えます様に……」と心に願いながら……

同日欠席も数名ありましたが、飛入りもあり、ほぼ予定通り。
同窓会からは小川理事長、小村副理事長、学校からは寺村教頭においでいただき、先生は井手、大矢、児玉、坂本、高垣、寺本、富永、藤城、山田進、吉川の諸先生十名が出席下さり、生徒は九クラス百三十余名、東急イン平安の間はいっぱい。

秋の六三園で久々の再会、人生七十古来稀なりとは古い言葉、在学当時重く三八銃で実弾射撃の訓練や柔剣道、乗馬特訓の正科などで鍛えられた我々三十八期生、もはや物故者も三十名の六十一名となりましたが今回も県外からの参加者を含め三十一名、和やかなひとときを過ごしました。更に喜寿、傘寿、米寿、卒寿、白寿と何人誰が生き残るか、いやそれより毎年集ろうやないかなどと酔いのまわるほどに意気さかんとり又次の機会を楽しみに散会しました。旧38期生 清水 敏夫

「きつと、きつとまた、皆んなに逢えます様に……」と心に願いながら……

同日欠席も数名ありましたが、飛入りもあり、ほぼ予定通り。
同窓会からは小川理事長、小村副理事長、学校からは寺村教頭においでいただき、先生は井手、大矢、児玉、坂本、高垣、寺本、富永、藤城、山田進、吉川の諸先生十名が出席下さり、生徒は九クラス百三十余名、東急イン平安の間はいっぱい。

秋の六三園で久々の再会、人生七十古来稀なりとは古い言葉、在学当時重く三八銃で実弾射撃の訓練や柔剣道、乗馬特訓の正科などで鍛えられた我々三十八期生、もはや物故者も三十名の六十一名となりましたが今回も県外からの参加者を含め三十一名、和やかなひとときを過ごしました。更に喜寿、傘寿、米寿、卒寿、白寿と何人誰が生き残るか、いやそれより毎年集ろうやないかなどと酔いのまわるほどに意気さかんとり又次の機会を楽しみに散会しました。旧38期生 清水 敏夫

「きつと、きつとまた、皆んなに逢えます様に……」と心に願いながら……

未来のために……

それは一本の電話から始まった。「学年同窓会。今まで何度か話が出ては消えていたが一人で出来る様な簡単なものではないし、又仕事上和歌山を離れる事が多い私には少し荷が重い話であった。

いつも話が出ると「実行委員会のメンバーを集めて欲しい」とお願いし、今まで実現した事はなかった。しかし、いざ本場に話が進む事になると責任がズシリと乗っかって来る。三十才を過ぎた人間のやる事、学

生の頃の様にはいかない、ひとつひとつ実行に移していった計六回のミーティングは自分にとっても又皆にとっても有意義な時間だったと思う。いつ開催するのこの学年同窓会を開催するに当たり、自分達が考えていたコンセプトは「未来の為に」であった。過去を振り返って思い出話も良いが、卒業して十三年、三十才を過ぎて、皆がいろいろの事を頼まれて書いた事が思

「お前は、あの時、あの日……そんな思い出話をま

一度経験している会とは云え、数カ月の準備期間、幾度持ったことでしょうか。話人。しかしやはり今回も開催して本当に良かったと、幹事一同、心の中で確信しました。

「思い出は薫る風……」に続き、応援歌。和商生の頃よりもすっかり歌いました。最後に万歳三唱。一同の健康と三期目の再会を果たすため、四年後の固い約束を誓いました。そして三々五々、皆それぞれの思いを胸に願いながら……

「きつと、きつとまた、皆んなに逢えます様に……」と心に願いながら……

同日欠席も数名ありましたが、飛入りもあり、ほぼ予定通り。
同窓会からは小川理事長、小村副理事長、学校からは寺村教頭においでいただき、先生は井手、大矢、児玉、坂本、高垣、寺本、富永、藤城、山田進、吉川の諸先生十名が出席下さり、生徒は九クラス百三十余名、東急イン平安の間はいっぱい。

秋の六三園で久々の再会、人生七十古来稀なりとは古い言葉、在学当時重く三八銃で実弾射撃の訓練や柔剣道、乗馬特訓の正科などで鍛えられた我々三十八期生、もはや物故者も三十名の六十一名となりましたが今回も県外からの参加者を含め三十一名、和やかなひとときを過ごしました。更に喜寿、傘寿、米寿、卒寿、白寿と何人誰が生き残るか、いやそれより毎年集ろうやないかなどと酔いのまわるほどに意気さかんとり又次の機会を楽しみに散会しました。旧38期生 清水 敏夫

「きつと、きつとまた、皆んなに逢えます様に……」と心に願いながら……

同日欠席も数名ありましたが、飛入りもあり、ほぼ予定通り。
同窓会からは小川理事長、小村副理事長、学校からは寺村教頭においでいただき、先生は井手、大矢、児玉、坂本、高垣、寺本、富永、藤城、山田進、吉川の諸先生十名が出席下さり、生徒は九クラス百三十余名、東急イン平安の間はいっぱい。



代、現在のような充実された時代と違って、社会構造の流れと共にいぶん変貌してしまっ

それは一本の電話から始まった。「学年同窓会。今まで何度か話が出ては消えていたが一人で出来る様な簡単なものではないし、又仕事上和歌山を離れる事が多い私には少し荷が重い話であった。

いつも話が出ると「実行委員会のメンバーを集めて欲しい」とお願いし、今まで実現した事はなかった。しかし、いざ本場に話が進む事になると責任がズシリと乗っかって来る。三十才を過ぎた人間のやる事、学

「お前は、あの時、あの日……そんな思い出話をま

一度経験している会とは云え、数カ月の準備期間、幾度持ったことでしょうか。話人。しかしやはり今回も開催して本当に良かったと、幹事一同、心の中で確信しました。

「思い出は薫る風……」に続き、応援歌。和商生の頃よりもすっかり歌いました。最後に万歳三唱。一同の健康と三期目の再会を果たすため、四年後の固い約束を誓いました。そして三々五々、皆それぞれの思いを胸に願いながら……

「きつと、きつとまた、皆んなに逢えます様に……」と心に願いながら……

同日欠席も数名ありましたが、飛入りもあり、ほぼ予定通り。
同窓会からは小川理事長、小村副理事長、学校からは寺村教頭においでいただき、先生は井手、大矢、児玉、坂本、高垣、寺本、富永、藤城、山田進、吉川の諸先生十名が出席下さり、生徒は九クラス百三十余名、東急イン平安の間はいっぱい。

秋の六三園で久々の再会、人生七十古来稀なりとは古い言葉、在学当時重く三八銃で実弾射撃の訓練や柔剣道、乗馬特訓の正科などで鍛えられた我々三十八期生、もはや物故者も三十名の六十一名となりましたが今回も県外からの参加者を含め三十一名、和やかなひとときを過ごしました。更に喜寿、傘寿、米寿、卒寿、白寿と何人誰が生き残るか、いやそれより毎年集ろうやないかなどと酔いのまわるほどに意気さかんとり又次の機会を楽しみに散会しました。旧38期生 清水 敏夫

「きつと、きつとまた、皆んなに逢えます様に……」と心に願いながら……

同日欠席も数名ありましたが、飛入りもあり、ほぼ予定通り。
同窓会からは小川理事長、小村副理事長、学校からは寺村教頭においでいただき、先生は井手、大矢、児玉、坂本、高垣、寺本、富永、藤城、山田進、吉川の諸先生十名が出席下さり、生徒は九クラス百三十余名、東急イン平安の間はいっぱい。

四年毎の再会を期し

同期会をしたい、してほしいと云う声は、ずいぶん前からありましたが、なかなか実現出来ず、初めて開いたのが、平成五年一月、卒業以来三十五年ぶりの事で、

「また近いうちにしてね。楽しみにしているから」と云ってくれるのですが、毎年するわけにもいかず、か

「きつと、きつとまた、皆んなに逢えます様に……」と心に願いながら……

同日欠席も数名ありましたが、飛入りもあり、ほぼ予定通り。
同窓会からは小川理事長、小村副理事長、学校からは寺村教頭においでいただき、先生は井手、大矢、児玉、坂本、高垣、寺本、富永、藤城、山田進、吉川の諸先生十名が出席下さり、生徒は九クラス百三十余名、東急イン平安の間はいっぱい。

秋の六三園で久々の再会、人生七十古来稀なりとは古い言葉、在学当時重く三八銃で実弾射撃の訓練や柔剣道、乗馬特訓の正科などで鍛えられた我々三十八期生、もはや物故者も三十名の六十一名となりましたが今回も県外からの参加者を含め三十一名、和やかなひとときを過ごしました。更に喜寿、傘寿、米寿、卒寿、白寿と何人誰が生き残るか、いやそれより毎年集ろうやないかなどと酔いのまわるほどに意気さかんとり又次の機会を楽しみに散会しました。旧38期生 清水 敏夫

「きつと、きつとまた、皆んなに逢えます様に……」と心に願いながら……

同日欠席も数名ありましたが、飛入りもあり、ほぼ予定通り。
同窓会からは小川理事長、小村副理事長、学校からは寺村教頭においでいただき、先生は井手、大矢、児玉、坂本、高垣、寺本、富永、藤城、山田進、吉川の諸先生十名が出席下さり、生徒は九クラス百三十余名、東急イン平安の間はいっぱい。

新三期同窓会

平成八年五月二十六日(日)午後一時三十分より和商会館にて、私達県和商吹奏楽部OB会第四定期総会を開きました。

「きつと、きつとまた、皆んなに逢えます様に……」と心に願いながら……

同日欠席も数名ありましたが、飛入りもあり、ほぼ予定通り。
同窓会からは小川理事長、小村副理事長、学校からは寺村教頭においでいただき、先生は井手、大矢、児玉、坂本、高垣、寺本、富永、藤城、山田進、吉川の諸先生十名が出席下さり、生徒は九クラス百三十余名、東急イン平安の間はいっぱい。



「きつと、きつとまた、皆んなに逢えます様に……」と心に願いながら……

同日欠席も数名ありましたが、飛入りもあり、ほぼ予定通り。
同窓会からは小川理事長、小村副理事長、学校からは寺村教頭においでいただき、先生は井手、大矢、児玉、坂本、高垣、寺本、富永、藤城、山田進、吉川の諸先生十名が出席下さり、生徒は九クラス百三十余名、東急イン平安の間はいっぱい。